

2018年5月1日
SOMPO ホールディングス株式会社

S&P 社による SOMPO ホールディングスの ERM 評価および SOMPO インターナショナルの財務格付け引上げ

SOMPO ホールディングス株式会社(グループ CEO 取締役社長: 櫻田 謙悟、以下「SOMPO ホールディングス」)は、2018年4月26日、S&P グローバル・レーティング株式会社(以下「S&P」)による SOMPO ホールディングスグループの ERM(エンタープライズ・リスク・マネジメント)※の評価が「適切かつリスクコントロールが厳格」から「厳格」に、また SOMPO インターナショナルホールディングス(Executive Chairman & CEO: ジョン・シャーマン、以下「SIH」)傘下の中核子会社の財務格付けが「A+」にそれぞれ1段階引き上げられたことをお知らせします。

※資本・リスク・収益のバランスを取りながら企業価値向上を図る、一連の経営管理プロセス

1. SOMPO ホールディングスグループの ERM 評価引上げについて

SOMPO ホールディングスグループの経営の意思決定プロセスにおいて、ERM が広く継続的に活用されていることが評価されました。引上げ理由について、S&P から「SOMPO ホールディングスグループがさまざまなリスクテイクの評価にあたってリスク量に対する収益性の指標を継続して使用していることや、商品の価格設定や M&A のデューデリジェンスなどの戦略的意思決定において ERM の分析を用いていることなどをプラスに評価している」とコメントいただいています。

2. SIH傘下の中核子会社の財務格付け引上げについて

SOMPO ホールディングスグループにおいて、SIH の統合が順調に進捗していることおよび戦略的重要性が増していることが評価されました。引上げ理由について、S&P から「SOMPO ホールディングスグループが商品および地域的な分散を一層進め、国際的プレゼンスを拡大するため、SOMPO インターナショナルのオペレーション基盤を最大限活用している戦略を評価している」とコメントいただいています。

3. 今後について

SOMPO ホールディングスグループは、「安心・安全・健康のテーマパーク」へのトランスフォーメーションを実現し、企業価値をさらに向上させることを目指しています。多様化・複雑化するリスクに対応するため、グループベースで戦略的リスク経営(ERM)を継続的に発展させていくとともに、SIH を中心とする「真に統合されたグローバルプラットフォーム」の構築などを通じてさらなる事業拡大に取り組んでいます。現在の中期経営計画において目指す姿として掲げているグローバルトップ 10 水準の利益・ROE の実現を引き続き目指していきます。

<参考> S&PにおけるERM評価

ERM 評価
1. 非常に厳格 (Very Strong)
2. 厳格 (Strong)
3. 適切かつリスクコントロールが厳格 (Adequate with strong risk controls)
4. 適切 (Adequate)
5. 弱い (Weak)

以上